

令和4年12月6日  
宮城県  
仙台管区気象台

## 宮城県土砂災害警戒情報の暫定基準廃止について

宮城県と仙台管区気象台は、地震の影響を考慮した土砂災害警戒情報の暫定基準を見直し、令和4年12月13日から通常基準により運用します。

令和4年3月16日23時36分頃の福島県沖の地震による地盤の緩みを考慮し、宮城県と仙台管区気象台が共同で発表する土砂災害警戒情報の発表基準(土壌雨量指数基準)について、震度6弱以上を観測した市町では通常基準の7割、震度5強を観測した市町村で通常基準の8割に引き下げた暫定基準で運用してきました。

土砂災害警戒情報の暫定基準は、地震発生後の土砂災害発生状況と降雨の状況並びに土砂災害危険箇所の点検結果等を勘案して、適切な見直しを行うこととしています。

今般、これらを検討した結果、下記のとおり宮城県土砂災害警戒情報の暫定基準を見直すこととしましたのでお知らせします。

なお、気象庁が提供する「土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)」<sup>\*</sup>についても、通常基準による判定結果となりますので、引き続き避難対象地域の絞込みに活用していただけます。

1 暫定基準を廃止して通常基準とする日時  
令和4年12月13日(火)13時

2 暫定基準を廃止して通常基準とする市町村(別紙)

これにより宮城県内の市町村の土砂災害警戒情報の発表基準は全て通常基準となります。

<sup>\*</sup>土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)は、土砂災害警戒情報や大雨警報(土砂災害)等を補足する情報です。詳細については、次項を参照してください。

土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>



土砂災害警戒情報・土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)とは

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/doshakeikai.html#b>



問合せ先

宮城県土木部防災砂防課

担当 菅原

電話 022-211-3232

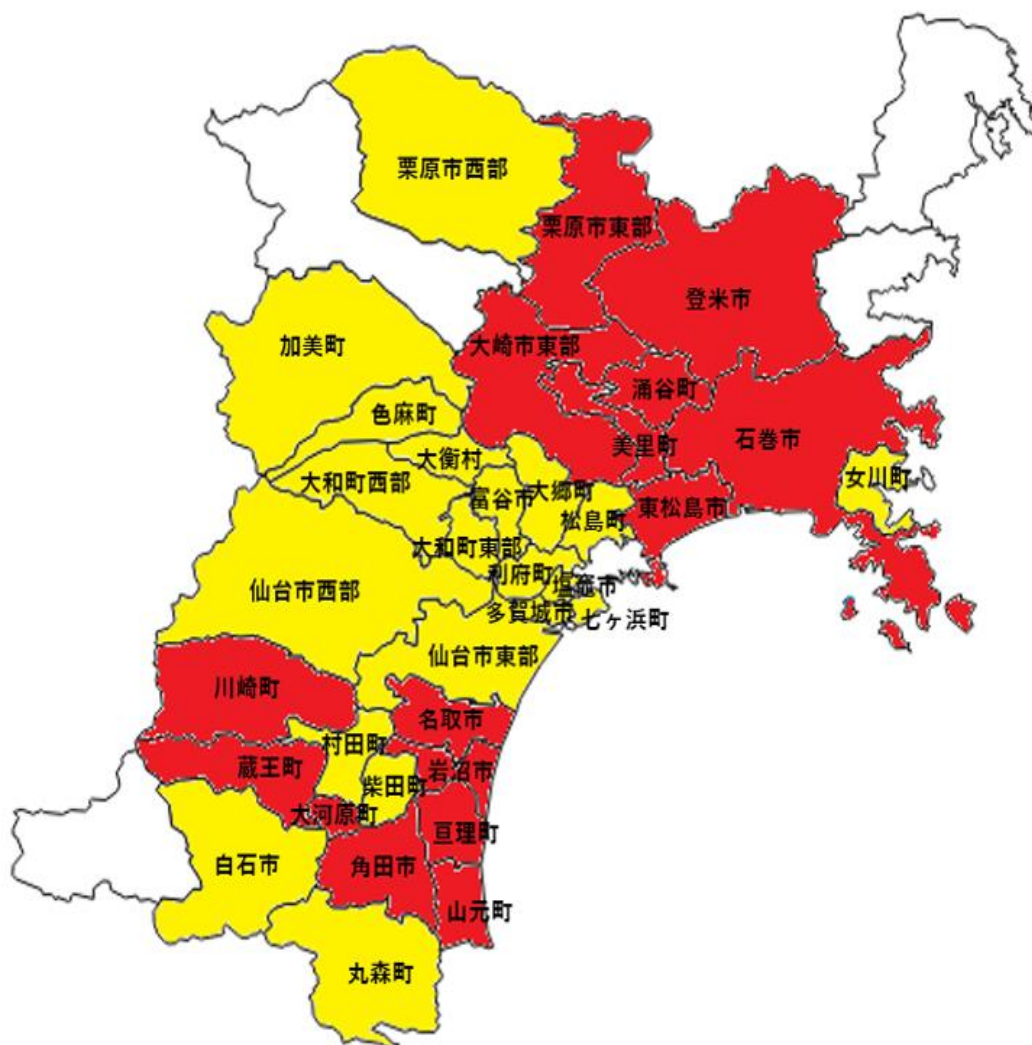
仙台管区気象台気象防災部予報課

担当 佐々木

電話 022-297-8002

土砂災害警戒情報の暫定基準を廃止する市町村

宮城県



- 7割の暫定基準から通常基準に戻す市町
- 8割の暫定基準から通常基準に戻す市町村